

『「原点回帰」をテーマに掲げ!』

南防技建 代表 小川 正晃さん

＜事業内容＞ 建築関係事業・建物解体



＜プロフィール＞2001年8月24日 小川氏が勤務していた会社の操業ストップに伴い手掛けていた仕事の継続をするため身体1つで事業のスタート。現在は3名の従業員に関係車両5台+重機1台にて稼



動している 代表の小川氏のキャリアは10年以上になり建築関係の職務経験を生かし現在に至る。仕事の依頼は建築業者よりの受注がメインであり、主に店舗の解体に関わるケースが多いとの事、エリアは中国地方全域に及ぶが依頼があればちょっと離れた場所にも行くそう。業界を取り巻く環境は厳しく、先行きが不透明であるが、今年は「**原点回帰**」をテーマに掲げて**多少の事業の縮小**をしてでも、**社員教育に力を注いで行きたい**との抱負を。現在も紹介にて仕事を受注する事もあるが、**社員教育に力を注ぐ事によって今以上の紹介による仕事の受注をめざしたい**。氏曰く、**大きくなっていいから、強い組織にしたい**との事。＜今後の課題＞現状小川氏が営業、経理等会社を運営するための業務一式を全部こなすため、今回の取材中にも電話が頻繁に。できれば事務所に常駐する事務担当者を1人雇用したいと。＜アピール＞依頼があれば日夜問わず業務に馳せ参じる。

時々の休日には読書、映画鑑賞を楽しむとの事で**意外!?**とインドア派で、又意外に**笑顔のかわいい**小川氏



【小林: 過去には仕事の依頼を受けて従業員さんがヨーロッパ、チェコスルバキアへ出張とか小川氏も北京へ... なんと!ワールドワイドな活躍!】

『**真心をこめて**』福祉実務を(有)コアメイト 取締役 松本優さん <事業内容>倉庫業 老人福祉事業(もみの木通所介護事業所) <プロフィール>大学で福祉を学ばれた後、知的障害者入所授産施設『春日寮』へ就職**3年間福祉の実務**を経験。昨年春の結婚を機に退職。お母様が管理者として神辺で始められていた新規事業の『もみの木』通所介護事業所に生活相談員として参加。＜アピール＞緑に囲まれた落ち着いたロケーションの「もみの木」。



表の看板が無ければ普通の民家だと見落としてしまいそう。普通の民家を借り上げて運営されており、室内の敷居などの段差はあえてそのままに。**必要最低限のバリアフリー**にすることで**利用者の機能維持・向上を図っている**。＜施設の一日＞朝8:00 お迎えに出発。9:30 デイサービス開始。血圧・脈拍・体温などバイタルチェック後、体操や歌など体を動かし大きな声を出して1日のスタート。10:30 レクリエーションの間にお一人ずつ入浴。12:00 昼食では、美味しさプラス目で見ると美しさにも

こだわっている。また利用者の咀嚼機能に合わせ細かく切るなど、料理の提供の仕方を変えて細かい対応も。午後マッサージやお昼寝でくつろいだ後、13:30 絵手紙や物づくりなど創作の時間。リアルな造花や手芸など利用者の方から教わることも多いとの事。15:00 おやつ、16:00 ご家庭へ



お買物や名所巡りなど外出もされるそうで、取材当日も鞆のひな祭りを見学に。＜今後の展望＞社長であるお父様は、利用者の方への礼儀に対する厳しさ以外は口を出さず「思うようにやりなさい」と任せてくださっている。**将来の右腕として同級生も迎え、新たな事業所の新設も視野に**。スタッフの定着化が難しい事業なので、**心のこもった対応のできる良質な人材の安定確保が今後の課題**

[森上: 結婚を機に料理を勉強。掃除洗濯も手伝



う良夫。
3月22日には女の子が誕生予定 **楽しみ・・・たのしみ!**
2009/02/18 C地区2月例会「わが社の景気対策」発表者 三洋保険サービス 小林氏、プロテック 櫻本氏、草戸印刷 占部氏 (出席者17名出席率41%) 各社の現状報告と自社対策を詳細に報告。・経費の削減・商材の開発・営業方法改変改・社員の意識改革などの実践状況報告を受けて、テーブル討論では、自社に置き換えて何をすべきか? 明日からの行動は? を考える時間となりました。「今日は来てよかった...」出席者の声が...これが同友会

なんだな